



もうひとつのおうち

八雲支援プログラム

2025年3月28日

法人理念	やさしさの中で育つ 楽しさの中で学ぶ 1. ご家族みんなが安らげる「もうひとつのおうち」であること 2. 子育ての中の喜びや不安を共有できる「つながり」を作ること 3. 子ども同士が「ともだち」になれる遊び場を提供すること 4. 日常生活の中での自立を目指した工夫を「いっしょ」にすること 5. 子どもたちのこれからを考えた「おべんきょう」の提案をすること		
支援方針	1. お子さまがせんせいを自分をありのまま愛してくれる存在と感じ、何があっても守ってくれると信頼することができるよう、就学まで持ち上りのチームで担当します。 2. 保育所保育指針・幼稚園教育要領に記されたねらいを通じて、幼児期の終わりまでに「10の姿」が育つよう、保育士を中心にプログラムを構成し、お子さまがお友だちとの関わりの中でやさしさと楽しさを感じられるようにグループレッスンと個別レッスンを組み合わせ提供します。 3. 標準化されたアセスメントを定期的に実施し、各領域のニーズを把握した上で、チームで個別支援計画を作成します。この個別支援計画を基に、保育士が作成する年間カリキュラム、月案、週案、日案に、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、公認心理師がそれぞれの専門領域のニーズを織り込みます。 4. 保育所等訪問支援は通所支援の担当者が行い、お子さまが所属する集団でも「らしさ」を大切に、安心して過ごせるように環境調整や関わり方の工夫について先生方と話し合います。 5. ご家族同士のつながりが深まるように、教室ごとに行える限り学年を揃え、子育てについての不安や喜びを共有できるコミュニティとなるよう支えます。		
営業時間	月曜日、火曜日、水曜日、木曜日、金曜日、土曜日 9:30～13:00 14:00～17:00	送迎の有 無	無 他社のシッターサービス利用の場合は事前面談が必要
サービス提供時間	月曜日、火曜日、水曜日、木曜日、金曜日、土曜日 9:30～13:00 14:00～17:00		
家族支援	レッスン毎に口頭でフィードバックを行い、サービス提供記録をご家族と共有します。また、ご家族からいただいたトピックについて話す座談会やグループでのペアレントトレーニングを実施します。 週1回の成長記録や月1回程度の個別面談を通じて、ご家族のニーズを把握し、ご家庭でできることをご提案します。個別面談では、子育てだけでなく、ご両親のパートナーシップやきょうだい児との関係についてのご相談もお受けし、生活リズムの見直しやご家族の役割分担や関わり方を調整します。		
移行支援	園や学校での保育所等訪問支援を通じて、お子さまの好きなことや強みを活かした環境設定や関わりを支援します。苦手なことについては、どのような配慮が必要かを訪問先の先生方と話し合います。所属の園での時間が、お子さまにとって実りあるものとなるよう、先生方を支えます。また、就園・就学先に関する相談の機会を設け、お子さまに合った集団を選ぶことができるよう支援します。 ※必要に応じて、就園・就学先と情報共有を行います。就学時には、ご家族のご希望があれば「就学支援シート」を作成し、お子さまの発達や安心して生活できる配慮について就学先にお伝えします。		
地域支援・地域連携	地域とのネットワークづくり：目黒区の自立支援協議会（こども部会）に所属し、地域の支援機関や団体と協力してつながりを深めています。また、目黒区通所支援事業所連絡会の準備会にも参加し、児童発達支援や放課後等デイサービス、保育所等訪問支援を行う事業所と連携し、お子さまが安心して成長できる環境を作るために、幼稚園や保育園、学校を訪問しながら、協力体制を整えています。 早期支援の普及：必要な支援を早く届けるために1歳半健診で行うスクリーニング検査「M-CHAT」の導入に向けて活動中。医療機関と情報を共有しながら、お子さま一人ひとりの成長を見守る仕組みづくりを進めています。 地域との交流：地域の幼稚園や保育園、学校、支援事業所と協力して、勉強会や研修の企画を進めています。また、公園やお店でのレッスンを通じて地域の方々と交流を広げ、地域での温かなつながりを築いています。		
職員の質の向上	毎日：支援目標の達成度確認と調整、課題場面の分析と対応の確認を行います。 毎週：事業所内会議を開催します。 毎月：専門部会（法人全体で職種ごとにテーマを決めて開催）を実施します。 教室長と面談し、せんせいの個人目標を確認し、取り組み状況に応じて助言します。 外部講師（BCBA）と連携し、事例検討会（1時間）および法人全体研修（2時間）を実施します。 外部研修：JASPER、ESDM、PECS、PEERS、SCERTS、PCIT、CAREなどの臨床研修や新版K式発達検査、WISC-V、Vineland-II、PARS-TR、ADOS-2、感覚プロファイル、JAPAN、JMAP、S-S法、LCスケール、SPACEなどの法人内で実施するアセスメントの研修を希望者に報告会で全体共有するなどの条件付きで補助します。		



年間行事予定

4月	5月	6月	7月	8月	9月
入園式	端午の節句 母の日	父の日	七夕 満月	夏祭り	敬老の日 お月見
10月	11月	12月	1月	2月	3月
運動会 ハロウィン	七五三 お芋掘り	クリスマス 大掃除	初詣 お正月遊び	節分 満月	桃の節句 満月

お誕生日会は一人ひとりのお子さまの好きなもので飾り付けをして、好きなことをする特別な日になります。

お誕生日会は一人ひとりのお子さまの好きなもので飾り付けをして、好きなことをする特別な日になります。

5領域	支援目標	
健康・生活 主担当 保育士 作業療法士	お支度 お着替え 身だしなみ お片付け(衣類) お片付け(おもちゃ類) トイレ 手洗い お弁当 歯磨き お手伝い お散歩	靴を履き替える・持ち物を所定の位置に置く・シールを貼る ズボン履く・上着を着る(被り・前開き)・ファスナーを開閉する・ボタンを留める 食事中に手や口を拭く・ティッシュで鼻を拭く・咳エチケットを意識する・鼻をかむ 畳む(ズボン・パンツ・シャツ・スモック)・袋に入れる・ハンガーにかける 絵本を棚に戻す・おもちゃを箱に入れる・おもちゃを取り外して箱に入れる 絵カード/身振り/言葉で伝える・トイレやおまるに座る・ペーパーで拭く・水を流す 袖をまくる・水を出す・石鹸をつける・手順を真似する・水を止める・手を拭く 食具やお手拭きを使う・デザートは最後に食べる・お友だちと一緒に楽しむ 歯を磨く・仕上げ磨きをしてもらう・ぶくぶくうがいをする・水を吐き出す 使ったものを片付ける・ゴミを捨てる・テーブルを拭く・お友だちを手伝う 帽子を被る・手を繋いで道の端を歩く・左右確認をする・信号を守る
運動・感覚 主担当 理学療法士 作業療法士	階段 ジャンプ リトミック 楽器遊び ボール ボールプール スウィング 巧技台 砂遊び 粘土 水遊び クッキング ブロック お絵描き ビーズ通し 折り紙 糊 ハサミ	足を揃えて上り下りする・足を交互に出して上り下りする(手すりを使ってもよい) 段から飛び降りる・その場で跳ぶ・3回跳んで前に移動する・ケンケン(右・左) 歩く・走る・寝転ぶ・回る・止まる・座るなどの動きをリズムに合わせて行う 楽器の音を楽しむ・同じ楽器を鳴らす・同じリズムで鳴らす・止める 転がす・蹴る・投げる・両手で掴む(風船・大きめのボール・小さめのボール) 全身でボールを感じる・身体を動かす・物を探す・お友だちと一緒にいる 乗る・掴まる・揺れや風を楽しむ・姿勢を保つ・自分で動かす 足や手で感じる・のぼる・おる・渡る(這う/四つん這い/歩く)・跨ぐ・滑る・くぐる 感触を楽しむ・スコップで掘る・バケツや型に入れる・型から出す 感触を楽しむ・叩く・伸ばす・千切る・切る・型抜きする・丸める・形を作る 感触を楽しむ・水の中から何かを拾い集める・水鉄砲を操作する 感触や匂いを楽しむ・変化する食材の様子を楽しむ・新しいものを食べる 取り外す・並べる・積み上げる・組み合わせで立体物を作る てんてん・ぐるぐる・横線・縦線・十字・丸・三角・四角・顔などを描く 机に紐を貼って通す・紐を持って通す・見本通りに通す 丸める・1回折(三角・長四角)・2回折(正方形・三角)・3回折・見本通りに折る 糊を塗る面に上に置く・糊を指に取って塗る・裏返して貼る 正しく持つ・開閉する・紙を反対の手で持つ・直線を切る・形を切る
認知・行動 主担当 公認心理師 言語聴覚士	マッチング 記憶力 模倣 説明 仲間分け 仲間はずれ 仲間違い探し 因果関係 比較概念 数の概念 文字 問題解決 情動調整 行動調整 興味関心の増幅	同じものを見つける(実物・絵・実物と絵・色・形・大きさ・属性など) ものの場所を記憶する・言われたことを記憶する・言われたことを記憶して実行する 交互の一つのものを作る・作り方を見ながら真似して作る・完成形を真似して作る (特徴、カテゴリー、属性、機能)の説明を聞いて指差し/言葉で答える・説明をする 特徴、カテゴリー、属性、機能が同じ物を分類する・どう同じかを説明する 特徴、カテゴリー、属性、機能が違うものを見つける・どう違うのかを説明する 絵の変なところを見つける・生活の中で変なところを見つける・説明する 動きが同じおもちゃで遊ぶ(玉転がし等)・結果を予測する・原因を考える・説明する 多い少ない・大きい小さい・長い短い・重い軽い・冷たい熱いなどがわかる 数唱・数を選ぶ・1対1対応で数える・数字を見ながら数える・数を取り出す 母音がわかる・自分の名前がわかる・平仮名を読む・なぞる・書き写す・書く 問題場面に合った解決方法を見つける・援助要請をする・解決方法を説明する せんせいと気持ちを整える方法を見つける・方法を選ぶ・自分で気持ちを整える 視覚支援などを手掛かりに見通しを持って1日を過ごせるようになる せんせいやお友だちを頼りながら、新しいことやいつもと違うことに挑戦する
言語・コミュニケーション 主担当 公認心理師 言語聴覚士	聞く姿勢 指示の理解 要求を伝える 注目を求める 援助を求める うん・いや 身体の部位 用途理解 色 形 助詞 位置 質問応答 質問の自発 表情理解	相手を見る・絵本を読み手に注目して聞く・人の話を話し手に注目して聞く 1つの指示を実行する・2つの指示を実行する・3つの指示を実行する 絵カード/身振り/指差し/言葉(1語・2語文・3語文)で伝える 絵カード/身振り/言葉(1語・2語文・3語文)で注目を求める 絵カード/身振り/言葉(1語・2語文・3語文)で要求を伝える 頷いて肯定の意思を伝える・首を振って否定の意思を伝える・言葉で伝える 真似をして触る・言われた部位を指さす・部位の名前を答える 用途を指さす/答える(描くもの・飲むもの・切るものなど) 色毎に分ける・言われた色を指さす・言われた色を伝える 形毎に分ける・言われた形を指さす・言われた形を伝える口 助詞に気づく・助詞を入れて真似する・助詞を入れて話す(の・と・が・を・で・に) 上下、前後、左右を指さす・位置の言葉が入った指示を実行する・位置の言葉を使う 名前・年齢・誰と来た?・どうやって来た?・朝食食べた?・誰と遊ぶ?に回答する 語尾を上げて質問する・疑問詞を含む質問をする(何・どこ・だれ・どうして・いつ) 真似する・表情を指さす・言われた表情をする・言葉で答える(喜・怒・哀・楽)
人間関係・社会性 主担当 保育士 公認心理師	愛着形成(安心) 愛着形成(安全) 挑戦する力 待つ力 応じる力 活動への参加 他者への意識 主体性 共同注意 動作模倣 当番活動 感覚遊び 組み合わせ遊び 見立て遊び・つもり遊び ごっこ遊び ルールのある遊び(屋内) ルールのある遊び(野外)	せんせいと安心して過ごす・せんせいといること笑顔が増える・うれしさを伝える 嫌な気持ちのときはせんせいに頼る・嫌な気持ちをせんせいに伝える 周囲の人が助けてくれると信じて挑戦する・難しいときには人に頼る 「いいよ」まで待つ・お友だちが揃うまで待つ・順番を待つ せんせいからの関わりに応じる・お友だちからの関わりに応じる せんせいと参加する・お友だちと参加する・自分から参加する お友だちの様子を目で追う・お友だちの様子を身振りや言葉で伝えようとする お友だちとの関わりを求める・身振りや言葉でお友だちを誘う 指さしに反応する・伝えるために見る・見せる・指さす・言葉で伝える せんせいに手伝わってもらう・部分的に自分で真似する・自分から真似をする お集まりで司会をする・植物に霧吹きで水をやる・テーブルを拭く・ものを配る せんせいが真似していることに気づく・せんせいに一緒に遊ぶことを求める おもちゃの遊び方を理解する・せんせいやお友だちと一つのものを作る ものを何か別のものに見立てる・見立てたもので遊ぶ・人形のお世話をする ないものがあるように振舞う・人形を動かして遊ぶ・何かになりきって遊ぶ 椅子取りゲーム・かくれんぼ・フルーツバスケット・ボードゲーム(年齢に応じて) おいかけっこ・しっぽ取り・だるまさんがころんだ・ドッジボール・縄跳びなど

※上記の支援目標は一例です。アセスメント結果からお子さまに合わせた目標を領域毎に設定し、日々の振り返りを通じて達成度を確認しながら更新していきます。

※グループレッソンは原則9:50-13:00の3時間10分、レッスンは1時間となります。グループレッソンは集団での育ちを大切にするために初年度は週3日以上通っていただきます。就学後のお子さまには専門職の個別レッスンを主に提供しています。仲良しのお友だちと同じ時間にできるように、お子さまご家族のご縁が更に深まるように設定しています。次年度の2歳児クラスに入園希望の方には個別レッスン提供し、徐々に慣らして行くようにしています。2025年度は年少のひまわり組を担当。午後には個別レッスンと小学生のグループを提供しています。

